

## 平成23年度県予算特集

# 「未来にはばたく 元気とやま予算」

～経済・雇用情勢に配慮しながら、将来を見据えた政策を推進します。～

平成23年度の県の予算規模は、前年度比0.4%増(2月補正予算と合わせた14カ月予算では2.3%増)の約5,597億円で、3年連続の増額となりました。特に、経済・雇用対策、産業の振興、子育て支援、教育・文化の振興、医療・福祉の充実、社会資本整備などの政策経費は前年度比0.6%増(前々年度比13.3%増)とし、厳しい財政環境の中、前年度に続き、積極型の予算としています。



### ポイント1 迅速かつ的確な経済・雇用対策

緊急経済・雇用対策を引き続き推進するとともに、将来を見据えた産業の育成・振興に積極的に取り組みます。

#### ●現下の経済情勢を踏まえた中小企業対策の拡充

- 「経済変動対策緊急融資」及び「緊急経営改善資金(借換資金)」の新規融資枠の拡充など  
(新規融資枠 H22340億円→H23380億円：+40億円)

#### ○将来を見据えた産業の育成

「ものづくり研究開発センター」を核とした研究開発支援、新たな成長分野への挑戦、環日本海・アジアとの物流・国際経済交流の促進など

#### ●雇用対策

- 雇用関係交付金を活用し、4,300人(H23)の雇用を創出  
(当初目標 H21～H239,000人→H21～H2412,300人に拡大)
- 新規学卒者等の就業支援、雇用のミスマッチの解消

#### ●社会資本の整備

- 北陸新幹線の建設、道路・街路、港湾等の整備、県立学校の改築・耐震化、土地改良など  
H23予算では1,050億円(前年度比0.2%増)、H222月補正予算と合わせた14カ月予算では1,162億円(前年度比6.0%増)を確保

### ポイント2 将来の飛躍に向けた政策の推進 ～元気とやまの創造～

本県の新たな未来を切り拓くため、「人づくり」を活力、未来、安心の3つの基本政策を支える重要政策として位置づけながら、将来の成長や発展につながる施策に積極的かつ戦略的に取り組みます。

#### 活力

- ものづくり産業の振興、医薬工連携支援、航空機・次世代自動車産業への参入支援、海外への販路拡大
- 農林水産業の振興、観光振興・交流人口の拡大、とやまブランドの確立
- 北陸新幹線の開業を見据えた魅力ある地域づくり、伏木富山港の活性化、北京・大連便の利用促進など富山空港の活性化 など

#### 未来

- 保育サービスの充実、放課後児童クラブの拡充、仕事と子育ての両立支援
- 小学校専科教員の拡充、特別支援学校の整備、高校再編に係る実習棟の建設、科学オリンピックの実施、ものづくり人材の育成、ふるさと教育の推進
- 芸術文化の振興、森づくり など

#### 安心

- 県立中央病院の機能強化、救急医療体制の整備、医師・看護師の確保対策
- 福祉・介護人材の確保対策、在宅医療の推進、スポーツの振興
- 環境保全、防災・危機管理、安全なまちづくり など

## 財政基盤の確立

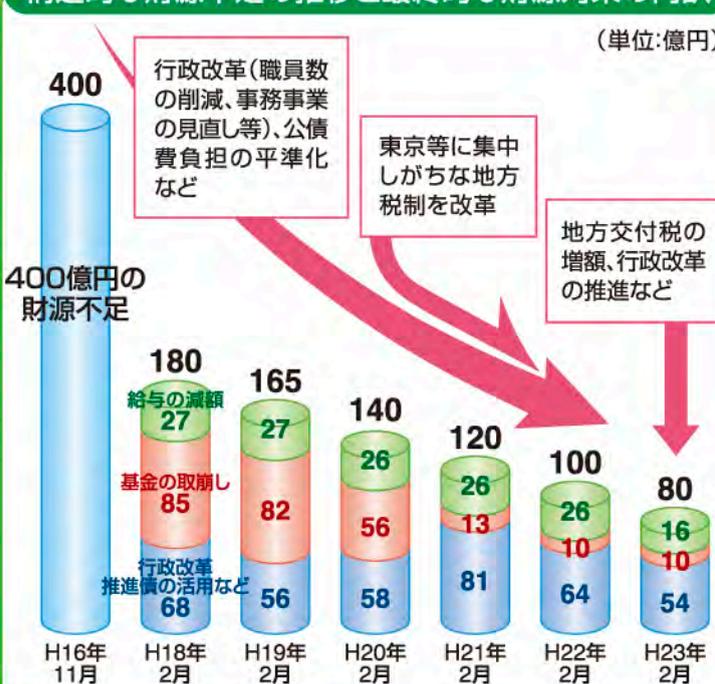
### ポイント3 財政再建・行政改革の推進

県の財政については、約400億円の財源不足が見込まれた平成17年度を「財政再建元年」と位置づけ、以来、職員数の削減、給与の臨時的減額、外郭団体の廃止などの徹底した行財政改革に取り組んできました。

平成23年度の予算編成に当たっては、県税収入は伸び悩む(前々年度比△141億円)一方で、**社会保障関係費等の増加**が見込まれるなど厳しい状況であったため、国に対して強く働きかけた結果、地方交付税の更なる削減は避けられ、0.5兆円の増額となりました。また、引き続き、職員定数の削減など行政の簡素効率化に努め、**財源不足を約80億円にまで縮小**することができました。

平成23年度予算で積極的な予算編成ができたのは、県民の皆さんのご理解、ご協力のもと、これまで推進してきた行財政改革により、財政の健全性がかなり回復してきたからこそといえます。

#### 構造的な財源不足の推移と最終的な財源対策の内訳



#### 平成23年度に取り組む主な行政改革

- 職員数の適正化等
  - 一般行政部門の職員を平成16年4月から平成23年4月までの7年間で721人(△17.3%)を削減【平成16年度からの10年間で職員数の20%削減を目標】
  - 職員給与の臨時的減額措置の継続(地域手当を含む)  
知事 △18%  
副知事等 △13%  
一般職員 富山市内勤務 ~△6%、  
その他 ~△3%
- <これまでの実績(H16~H22)>  
職員の削減と給与水準の引下げにより、一般行政部門の人員費を約2割削減
- 事務事業の見直し
  - 379件の事業を見直し、約12億5,500万円の節減

県予算の  
お問い合わせは ▶ 県財政課 TEL 076-444-3167 [http://www.pref.toyama.jp/cms\\_sec/1105/](http://www.pref.toyama.jp/cms_sec/1105/)

# 「元気とやま」 実現に向けた主な取組み

## 「活力」とやま

勤勉で進取の気性に富む人材、恵まれた交通・情報基盤、産業集積などを活かし、創意工夫、意欲に満ちた、活力あふれる県づくりを進めます。

### ○将来を見据えた産業の育成、中小企業の振興

- ものづくり研究開発センターの最先端設備を活用した産学官連携による共同プロジェクトの公募・実施 …… 1,000万円
- 新商品・新事業創出公募事業の拡充(医薬工連携枠、次世代自動車枠の設定) …… 2,050万円
- 医療・介護・健康分野におけるイノベーション(技術革新)の推進を支援(制度融資) …… 融資枠3億円
- 中小企業が行う市場調査や国内外の見本市出展等の販路開拓活動を支援 …… 1,550万円
- 環境、健康・福祉等の成長分野における県外企業とのビジネスマッチングのための展示・商談会の開催 …… 1,700万円



ものづくり研究開発センター  
(左)電波障害棟、(右)開発支援棟

### ○環日本海・アジアなど国際経済交流の促進

- 北京・大連便の就航を契機とした北京等での観光説明会等の開催 …… 1,000万円
- 海外販路開拓を総合的に支援するためのサポートデスクの設置 …… 950万円
- インド・東南アジア市場での国際競争力の強化に向けた市場・物流の調査研究等の実施 …… 1,114万円
- 中国広東省でのビジネス機会を創出するためのマッチングフェアの開催 …… 1,249万円

### ○農林水産業の振興

- 土づくりへの支援など県産米の品質向上とブランド化の促進 …… 8,700万円
- 大豆コンパインの導入への助成、野菜等の大規模産地づくり(1億円産地づくり)への支援 …… 1億4,823万円
- 県産品購入ポイント制度の拡充など地産地消の推進 …… 975万円
- 養鶏農家の防疫対策への支援など鳥インフルエンザ対策の強化 …… 3,180万円
- 県産材を使用した住宅の新築、増改築への助成枠を拡充 …… 4,100万円
- 「富山のさかな」のブランド化の推進 …… 5,480万円

### ○観光の振興

- JR山手線での車体広告の掲載などの戦略的な情報発信 …… 2,200万円
- 女性登山客向けの案内所(立山室堂に設置)における県内観光情報の提供 …… 1,500万円
- とやま観光未来創造塾の設置(観光ガイドの育成、観光事業者のおもてなしの技術の向上) …… 950万円
- 観光旅館等の施設整備に対する融資制度の拡充 …… 融資枠2億円
- 東南アジア(シンガポール、タイ等)での観光説明会の実施 …… 1,700万円
- 「とやまブランド」認定品の魅力の国内外への発信、新たなブランド化の取組みへの支援 …… 2,300万円

### ○交通・物流ネットワークの整備

- 北陸新幹線の建設促進 …… 県内事業費871億円(県負担290億円)
- 伏木富山港の整備と利用促進(新湊大橋や伏木外港の整備、荷主企業奨励金制度の拡充など) …… 20億5,478万円
- 富山空港の利用促進(国際チャーター便の運航支援、企業や中・高校生の海外研修への助成の拡充など) …… 7,161万円



北陸新幹線富山駅舎デザイン案

### ○賑わいのあるまちづくり

- 若手事業者を対象にリーダー発掘・養成講座を開催 …… 423万円
- 環水公園の賑わい空間の創出、富岩水上ラインでの中島開門体験機会の拡充 …… 2,200万円

## 「未来」とやま

明日を担う人材が健やかに育まれ、多彩な県民活動、美しい県土づくりが進められている、未来への希望に満ちた県づくりを進めます。

### ○子育て支援・少子化対策

- 特別保育事業(病児・病後児保育、延長保育、休日保育)の拡充 …… 5億2,722万円
- 保育所、幼稚園等への子ども用AEDの設置 …… 3億円
- 放課後児童クラブの拡充 …… 2億6,860万円
- 経営者の意識啓発のためのセミナーの開催など仕事と子育ての両立支援 …… 770万円
- 児童福祉司の増員など児童虐待防止のための相談体制の強化 …… 3,958万円
- 不妊治療費の年間助成限度額の拡充 …… 1億756万円
- 子育て応援券の有効期限の延長と対象サービスの拡充 …… 1億1,621万円



### ○学校教育の充実

- 小学校における少人数教育等のための教員等の配置 …… 1億1,265万円
- 中1・35人学級選択制の実施、小学校専科教員(36人増員)等の配置 …… 1億1,909万円
- いじめ・不登校対策の拡充(スクールソーシャルワーカーの拡充、ケースアドバイザーの派遣) …… 1,217万円
- 小・中・高校生を対象にとやま科学オリンピックを開催 …… 800万円
- 高校再編に係る実習棟の建設、雄峰高校の移転改築などの推進 …… 14億2,544万円
- 高等特別支援学校2校の開設に向けた実施設計 …… 6,400万円

### ○産業を支える人材の確保・育成

- 中小企業の採用担当者向けセミナーの開催など雇用のミスマッチの解消 …… 400万円
- ものづくり研究開発センターの最先端設備を活用した研修の実施など先端ものづくり技術人材の育成 …… 846万円

### ○芸術文化の振興

- ふるさと文学館(仮称)の建設工事に着手(平成24年の夏開館予定) …… 17億5,700万円
- 立山博物館開館20周年記念事業の実施 …… 400万円
- 世界演劇祭やアジア演劇人フェスティバル(仮称)の開催支援 …… 4,300万円

### ○魅力ある地域づくり・森づくり

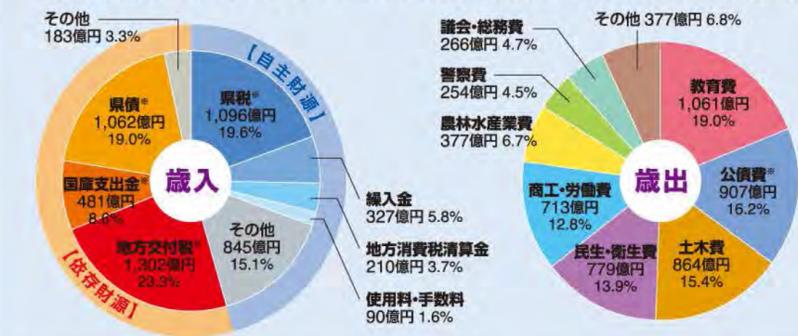
- 映画等の撮影の誘致、受入体制の充実 …… 1,000万円
- 第22回全国「みどりの愛護」のつどいの開催 …… 3,330万円  
(平成23年5月14日に富岩運河環境公園及びその周辺にて開催予定)
- 県民協働による里山林の整備、カシノナガキクイムシ枯損木除去など里山の再生整備 …… 1億2,565万円
- さくらの名所の追加選定、とやまさくら守の養成など「富山のさくら」の名所づくりの促進 …… 560万円



県民協働による里山林の整備

### ●平成23年度 一般会計予算 予算総額 5,597億1,822万円 (前年度比 +0.4%)

【14カ月予算(22年度2月補正予算 + 23年度当初予算) 5,791億2,587万円(平成22年度14カ月予算比 +2.3%)】



#### 用語解説

- ※**県税**…県民税や事業税など、県が徴収する税金
- ※**地方交付税**…どこの地域においても標準的な行政サービスを提供するために必要な税金等が不足している地方公共団体に対して、国から交付されるお金。地方公共団体が使い道を決めることができる。
- ※**国庫支出金**…国が使用目的を特定して交付するお金で、国庫補助金・負担金などがある。
- ※**県債**…道路や学校など長期間利用する公共施設の整備のために県が借り入れるお金(通常債)。そのほか、国の地方交付税の財源不足を補うための臨時財政対策債(償還費用は後年度に国が全額交付税で財源措置)などがある(特別債)。
- ※**公債費**…県債の返済に使うお金

## 「安心」とやま

豊かな自然や生活環境を活かし、住み慣れた地域の中で、健康で快適に、安全で安心して暮らせる県づくりを進めます。

### ○医療の充実

- NICUの増床整備、救命救急センターの整備など **県立中央病院の機能強化** …… 11億820万円
- 地域の周産期母子医療センターの運営支援など **救急・周産期医療体制等の充実** …… 5億9,839万円
- 臨床研修病院相互の連携強化、医学生への説明会等の拡充、女性医師の勤務環境の整備など **医師の確保対策** …… 2億1,803万円
- 富山大学看護学科に在宅看護に関する寄附講座を設置 …… 3,100万円
- 子宮頸がん等ワクチン接種事業への助成 …… 6億9,472万円



### ○福祉の充実

- 福祉・介護職員の処遇改善に向けた取組みを支援 …… 22億6,258万円
- 特別養護老人ホーム等の介護基盤施設の整備を支援 …… 13億6,409万円
- 在宅療養者の緊急利用等に備えた専用病床(医療系ショートステイ)の拡充 …… 1,680万円
- 障害者授産施設における工賃の向上のための取組みを支援 …… 1,800万円

### ○スポーツの振興

- 元気とやまスポーツ懇話会の設置 …… 100万円
- オリンピックへの出場が期待される選手・指導者の活動を支援 …… 911万円
- スポレクとやま2010を契機としたスポレク種目交流大会の開催 …… 465万円
- 駅伝・サッカー・高校野球の強化対策 …… 2,000万円



バンクーバーオリンピックの銀メダリスト(田畑選手、穂積選手)に県民栄誉賞を贈呈(平成22年3月)

### ○豊かで快適な環境の保全

- 住宅用太陽光発電システムの設置への助成 …… 5,180万円
- 農業用水を利用した小水力発電施設の整備 …… 7億9,117万円
- 第10回世界自然・野生生物映像祭の開催を支援 …… 2,350万円
- クマ出没対策への支援の拡充、有害鳥獣捕獲の担い手確保のための取組みを支援 …… 728万円
- イタイイタイ病資料館(仮称)の展示工事に着手(平成24年の春開館予定) …… 3億6,187万円

### ○安全・安心なまちづくり

- 交通ICカードシステムの鉄道への導入に対する助成 …… 3,325万円
- 消防学校・防災拠点施設(仮称)の整備(平成24年4月開設予定) …… 34億2,475万円
- 射水警察署の移転新築工事に着手(平成25年4月開署予定) …… 9,403万円
- 地区安全なまちづくり推進センターの運営を支援 …… 878万円
- 消費者行政の充実(県消費生活センターの相談機能の充実、市町村の相談窓口の体制強化への支援など) …… 9,569万円

県政の動き

最近の動き

1・11 伏木富山港に関する意見交換会

県ふるさと文学館(仮称)開設準備委員会  
タウンミーティング ―新しい総合計画  
の策定に向けて―(富山会場)

17 第1回映画等誘致支援体制検討委員会  
富山のさかなキトキトフェア(東京)  
タウンミーティング ―新しい総合計画  
の策定に向けて―(高岡会場)

28 「富山県推奨とやまブランド」認定証  
交付式

2・2・31 県雪害対策会議①  
県ものつくり懇談会  
県ふるさと教育

7 推進協議会

8 県消防学校・防災  
拠点施設(仮称)  
教育訓練計画等  
策定委員会

15 知事と若手経営者によるとやまの産業  
の発展を考える会(氷見会場)  
平成23年度県予算案発表

18 とやま科学オリンピックプレ大会  
ニユージラント地震部局長連絡会議

20 県緊急経済・雇用対策推進会議  
県議会定例会(3月16日)

3・10 歴史と文化が薫るまちづくり事業検討  
委員会

12 緊急部局長会議

14 県東日本被災地支  
援対策本部会議

16 東北地方太平洋  
沖地震の被災地  
支援に関する経済

20 5団体代表者と  
知事の合同会見②

20 中央病院 新東棟竣工式  
元気とやまスポーツ懇話会

今後の予定

4・13 富山たごぶり丸の内とりか  
〜24日 東京丸の内

5・14 第22回全国「みどりの愛護」のこころ  
(富山右運河環境水公園周辺)  
元気とやまウォークラリー

21 県民スポーツレクリ  
エーション祭  
(体験スポーツ部門)

(原総合体育  
センター周辺)



②県と県内経済5団体が連携して被災地の支援に取り組むことを確認しました。



①大雪による被害の発生を受けて、急速、今後の除雪体制等について協議しました。

県内おでかけ情報

県立近代美術館

「あなたとアートを結ぶ5つの対話—Dialogue  
シャガール、ダリ、菱田春草から現代まで」

開催中〜4月10日(日)  
料金●一般500円(400円)、大学生400円(300円)、小中高生無料

「現代中国の美術」

—中国第11回全国美術展受賞優秀作品による—

4月16日(土)〜6月12日(日)  
料金●一般700円(550円)、大学生500円(380円)、小中高生無料  
中国政府が5年に一度開催する最大規模の  
公募展「全国美術展」。その第11回展の受賞  
作品500点の中からさらに厳選した絵画や彫刻、  
アニメを加えた計85点を紹介します。



王冠軍(ワンクワンジュン)  
「錦瑟華年シリーズ9—  
ハロー—北京」(中国画)

富山市西中野町1-16-12 TEL 076-421-7111  
開館●9:30〜17:00(入館は16:30まで) / 休館●月曜(祝日は開館)、  
祝日の翌日 / 交通●富山駅(CiC横)から富山ミュージアムバス  
(城南ルート)で約10分(無料) 富山駅から地下鉄バスで「西中野  
口」下車、徒歩2分 ※料金の( )内は20名以上の団体料金  
http://www.pref.toyama.jp/branches/3042/3042.htm

県水墨美術館

「日本画三代 上村松園・松篁・淳之展」

4月8日(金)〜5月22日(日)  
料金●一般1,000円(800円)、  
大学生700円(500円)、小中高生無料  
奈良市にある松伯美術館の所蔵  
作品を中心に、上村松園・松篁・  
淳之の親子孫三代の作品を紹介  
する企画展。松園の格調高い美人  
画、松篁の澄んだ気品のある花鳥  
画、淳之の洗練された花鳥画。受け継がれる上村家三代の  
美の系譜とそれぞれの画業の素晴らしさを紹介します。



上村松園(かんぞい)(水野美術館蔵)

富山市五福777 TEL 076-431-3719  
開館●9:30〜17:00(入室は16:30まで) / 休館●月曜(祝日は開館)、  
祝日の翌日 / 交通●富山駅(CiC横)から富山ミュージアムバス  
(呉羽山ルート)で約6分(無料) 市内電車大学前行「新富山」下  
車、徒歩約10分 ※料金の( )内は20名以上の団体料金  
http://www.pref.toyama.jp/branches/3044/3044.htm

県中央植物園

「サクラにちなんだ飲み物展」

開催中〜4月30日(土)9:00〜17:00  
桜の入った銘柄の日本酒や桜湯など、  
サクラにちなんだ飲み物を展示します。

「ソメイヨシノと夜桜観賞」

4月上中旬(満開日の4日間)  
9:00〜21:30(入園は21:00まで)  
満開日に合わせて無料開園します。  
ライトアップは、午後6時頃からの予定です。



「日曜植物案内」

4月3日(日)13:30〜14:30(当日受付)  
見頃の植物や話題の植物について解説します。

富山市婦中町上嚮田42 TEL 076-466-4187  
開園●9:00〜17:00(入園は16:30まで) / 休園●木曜(祝日は開園)、  
ただし4月は休まず開園 / 入園料●一般・大学生600円(480円)、小  
中高生無料 ※( )内は20名以上の団体料金 / 交通●富山駅から  
地下鉄バスで「中央植物園口」下車、徒歩10分 http://www.bgty.org/



○の中に言葉を入れてください。

平成23年度県予算は、  
「○○にはばたく  
元気とやま予算」です。  
(ヒントは特集ページ(1P)にあります。)



正解者の中から10名の方に、「越中富山 幸のこわけ」(\*)のうち、  
「しろえび姿干し」、「幻魚せんべい」および「おむすび黒とろろ」の3つを  
プレゼントします。 (\* )富山の幸の数々を「おすそわけ」のかたちと心で贈るために開発した商品のブランド名

はがきにクイズの答え、郵便番号、住所、氏名、年齢と本紙の感想を記載し、下記まで。  
当選の発表は、プレゼントの発送をもってかえさせていただきます。  
宛先■〒930-8501(住所記入不要)県庁広報課「県広報とやま4月号クイズ係」 締切■4月15日(金)(必着)

※お知らせ

今回、「健康レシピ」など一部のコーナーは、紙面の都合上、お休みしました。  
次回(6月号)からは、リニューアルした紙面構成で情報をお届けします。

東北地方太平洋沖地震の被災地への支援に  
県民の皆さんのご理解とご協力をお願いします。

県のホームページにおいて東北地方太平洋沖地震に関する情報を随時提供しています。

●義援金について

日本赤十字社富山県支部、富山県共同募金会で受け付けています。

●救援物資について

被災地の受入れ体制、必要な物資等、各々の被災地の状況に応じて効果的に配送するために、  
救援物資の募集に関する情報は、県のホームページ等でご確認ください。

●県厚生企画課 TEL 076-444-3215

●ボランティアについて

被災地の受入れ体制が整い、要請があった場合には、順次ボランティアの派遣を行う予定です。  
詳しくは、担当課のホームページをご覧ください。

●県男女参画・ボランティア課 TEL 076-444-9012  
http://www.pref.toyama.jp/cms\_sec/1712/

モバイル県庁

携帯電話からも県の  
情報を見ることができます。  
(右のQRコードから)



「県広報とやま」に関する  
ご連絡、ご質問は

〒930-8501(住所記入不要)県庁広報課あて TEL:076-444-3134 FAX:076-444-3478  
E-mailは次のアドレスのフォームよりお送りください▶ http://www.pref.toyama.jp/form.html  
広報課ホームページ http://www.pref.toyama.jp/cms\_sec/1001/

平成23年3月31日発行 企画・発行/富山県知事政策局広報課 編集協力/株式会社シー・イー・ピー  
\*下記の広告の内容に関する一切の責任は広告主に帰属します。

「県広報とやま」は、4・6・8・10・1月(年5回)発行で新聞折込  
みにより各家庭にお届けします。また、県の各施設や市町村  
役場、図書館、文化ホールなどでも配布しているほか、本号と  
バックナンバーは、広報課のホームページで閲覧できます。

\*「県広報とやま」は環境に配慮し、植物性大豆油インキと再生紙を使用しています。